



●八千代の人口 20万3,327人(-27人) 男 10万449人(-27人) 女 10万2,878人(±0人) ●八千代の世帯 9万3,457世帯(+8世帯) 1月末現在。()内は前月比

新型コロナワクチン 小児(5歳~11歳)の接種が始まります

小児(5歳~11歳)においても中等症や重症化する例が確認されており、特に基礎疾患を有するなど、重症化するリスクが高い小児には、接種の機会を提供することが望ましいとされています。

本年1月21日に小児用のワクチンとしてファイザー社のワクチンが薬事承認され、本市にも2月末から本ワクチンが供給されております。

本号では、小児接種の接種体制についてお知らせいたします。

●市コールセンター ☎0570-001-098

午前8時30分~午後5時15分(土・日、祝も実施)、通話料有料

小児(5歳~11歳)向けワクチン接種までの流れ

クーポン券 送付時期

平成22年4月2日~29年4月1日生まれの人へ2月28日に送付しました。令和4年4月以降に5歳に達する人には、誕生月の上旬頃に送付します。5歳の誕生日を迎える前にクーポン券が届く場合がありますので、**接種日が誕生日前となる予約を取らないようご注意ください**。また、令和4年3月中に12歳を迎える人には、小児用のワクチンではなく、12歳以上用のワクチンのクーポン券を3月上旬に送付します。市ホームページ「1・2回目の新型コロナワクチン個別接種可能な医療機関一覧」で接種できる医療機関をご確認ください。

予約方法 接種は完全予約制です

- 1. 市の予約システムで予約** 3月上旬(開始日は市ホームページでお知らせします)から市コールセンターへ電話かWEB申し込みフォームで予約を。**クーポン券記載の券番号と生年月日が必要です**。
- 2. 個別医療機関で直接予約** 市ホームページ「5歳~11歳の新型コロナワクチン個別接種可能な医療機関一覧」をご確認ください。直接予約の医療機関のみ実施となります。



接種日当日の 持ち物

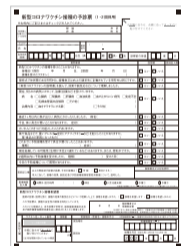
クーポン券
(2回分の接種券や予防接種済証が1枚になったもの)

予診票

本人確認書類
・マイナンバーカード
・被保険者証 など

母子健康手帳
(可能な限り持参)

お薬手帳
(お持ちの場合)



接種場所・時間

市が設置する会場で行う「集団接種」と医療機関で行う「個別接種」で実施します。

1. 集団接種

八千代市保健センター(ゆりのき台2-10)で3月20日(日)から毎週日曜日9時30分~12時30分に行います。 駐車料金は無料ですが、台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

2. 個別接種

市ホームページ「5歳~11歳の新型コロナワクチン個別接種可能な医療機関一覧」に掲載しています。

接種間隔・回数

ワクチンは2回接種です。18日以上の間隔をおいて、標準的には3週間後に2回目の接種をします。なお、前後に他の予防接種を行う場合、原則として2週間の間隔を空ける必要があります。

ワクチンの種類

現在承認されているワクチンはファイザー社製1種類です。**小児用ワクチンは12歳以上に用いるファイザー社製ワクチンと別剤であり、用法・用量が異なります。**1回目接種の時点で11歳の人については、可能な限り12歳に到達する前に接種を完了する日程で予約してください。**なお、1回目の接種時に11歳だった人が2回目の接種時まで12歳の誕生日を迎えた場合、2回目の接種にも小児用ワクチンを使用します。**

新型コロナワクチン追加(3回目)接種情報

予約方法

次回の新型コロナワクチン追加(3回目)接種の予約は3月9日(水)午前8時30分から、3月14日(月)~3月27日(日)の分を受付。申し込みは市コールセンター ☎0570-001-098かWEB申し込みフォームから。また、医療機関での直接予約も受け付けています。医療機関は市ホームページで確認してください。なお、国の接種前倒し方針により、2回目接種完了日より6か月の間隔が空いていれば予約できます。



接種券 送付時期

令和3年9月30日までに2回目接種を完了している人には、3月10日(木)に接種券を送付する予定です。今後の接種券については、2回目接種完了後6か月が経過する前に送付する予定です。最新の情報については市ホームページなどでお知らせします。



市内初の「義務教育学校」 阿蘇米本学園が開校します



4月1日に阿蘇小学校・米本小学校・米本南小学校・阿蘇中学校を統合し、現在の阿蘇中学校の位置に市内で初、県内で4校目となる「義務教育学校」を開校します。校名の「阿蘇米本学園」は公募を基に阿蘇・米本地域義務教育学校設立準備委員会での協議、アンケートを経て決定しました。

お問い合わせは、教育委員会学務課☎481-0302へ

義務教育学校とは

義務教育学校は、学校教育法の改正により平成28年に新設された制度で、小中学校の9年間を通じて一貫した教育課程を編成します。

小学校に当たる前期課程（6年）と中学校に当たる後期課程（3年）の一環を形成する学校として、系統性・連続性に配慮した教育活動が可能になります。

また、小中一貫型小学校・中学校では小中学校のそれぞれに校長がいますが、義務教育学校では一人です。教員は児童生徒の数に応じて前期課程と後期課程にそれぞれ配置しますが、同じ教育目標・方針の下、全員で児童生徒の指導に当たります。学年は、前期～後期課程を通して1～9学年になります。

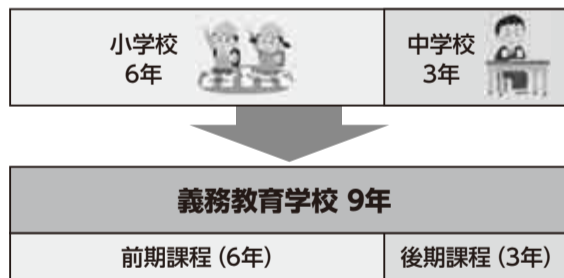
義務教育学校の「良さ」

■環境を変えずに学べる

小学校から中学校への入学時期は、学習面や生活面、人間関係などでの大きな変化「小中ギャップ」に直面し、学校になじめず不登校になってしまう子どももいます。

阿蘇米本学園では、児童生徒が同じ校舎で生活するメリットを最大限に生かして、前期

義務教育学校の修業年限



課程と後期課程の子どもたちの合同行事や日常での交流を計画しているため、安心して学ぶことができます。

■子どもへのきめ細やかな対応

阿蘇米本学園の職員室は一つです。教員同士の情報交換がしやすくなるので、子どもたちの学習状況や特性などの情報も共有しやすく、適切できめ細やかな対応につながります。例えば、9年間の長期的な指導ができることから、学習面でも小学校の教員が後期課程の授業で、個別指導や少人数指導を行ったり、下の図のように専門教科を担当する中学校の教員が、前期課程で専門性を生かした授業を行ったりするなど、一人ひとりの子どもによりきめ細やかな授業を行うことができます。

専門性を生かした授業の例

	国語	算数	理科	社会
前期課程 6年1組 担任				
6年2組 担任				
後期課程 7～9年生 理科担当				

■小中学校の交流

下級生は上級生の行動を見て、憧れや尊敬の念を抱き、模範とすることで自ら考え、判断し、行動するなど、高い意識を持つことができます。上級生は、下級生から頼られたり、慕われたりすることで責任感が芽生え、リーダーシップを養うことができます。

小学生（前期課程）への対応

■通学支援バスを運行

現在の阿蘇小学校のコースに加え、新たに「米本」「城橋」の2コースを設定しました。登校時は午前6時53分から運行し、通学の安全を確保します。

■低学年も使いやすい学校施設に

低学年が使う教室には、高さを変えられる黒板、ランドセルロッカーを設置。校舎にある4か所の階段には、場所が分かりやすいように違う色で塗り分けて、手すりや転落防止板も設置しました。

また、校庭には、低い鉄棒、ジャングルジム、雲梯などを設置します。

このほかにも床やトイレなどを改修し、敷地内には新たに学童保育所も設置します。

奨励服も新しくなります

ブレザータイプの奨励服は、後期課程から。スカートとスラックス、リボンとネクタイを自由に組み合わせることができます。

体操服は、現在の阿蘇中学校のデザインを継承し、全学年で同じものを使います。



▲新しい奨励服。右はリボンとスラックスの組合せ

3月19日(土)から農業交流センターでバーベキューの営業を開始します

新川のほとり、芝生の広がる「ふれあい広場」で、家族や友人とバーベキューを楽しみませんか。食材は各自でご用意を。

▼営業日 11月27日(日)までの土曜・日曜日・祝日の午前10時～午後3時 3月19日(土)～4月3日(日)と7月25日(月)～8月31日(水)は平日も営業します ▼費用 1セット6人まで3900円 7人目以降は1人につき大人600円、子供300円が追加でかかります ▼申し込み 事前予約制。利用希望日の1か月前から、直接窓口かホームページ、またはファクスで同センター☎(406)4779へ。お問い合わせ、詳細は同センターホームページまたは☎(406)4778へ (農政課)

3月定例会は2月18日に開会しました

■日程 ▼1日(火)一般質問、質疑 ▼3日(木)総務・福祉常任委員会 ▼4日(金)都市・文教経済常任委員会 7日(月)・8日(火)・10日(木)・11日(金)予算審査特別委員会 ▼23日(水)総括審議

■傍聴はできる限りお控えください 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、本会議と委員会の傍聴はできる限りお控えください(1日の一般質問は傍聴人数を12人に制限します)。傍聴の際は、マスクの着用、手指の消毒をお願いします。本会議は午前10時から始まります。各委員会の開催時刻は市ホームページをご覧ください。議事事務局議事課までお問い合わせください。

■インターネット中継と会議録検索システム 本会議の様子はスマートフォンでも視聴できます。市ホームページで生中継するほか、会議の翌日(市の休日を除く)からは録画を見ることができます。会議録は会議録検索システムをご利用ください。(議事課☎(483)1151)



お宅の住宅用火災警報器は鳴りますか？

建物火災の約5割が住宅火災です



八千代市では、平成20年6月からすべての住宅で住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。まだ、住宅用火災警報器を設置していないご家庭は、大切な命や家財を守るため、必ず設置しましょう。また、住宅用火災警報器は、いち早く火災に気付くための重要な機器です。「いざ」というときに正しく作動するため、日頃から定期的に点検しましょう。

お問い合わせは
消防本部予防課
☎459-7803へ

火災種別のトップは「建物火災」

昨年の市内での火災発生件数は36件で、前年の41件から5件減少しています。火災種別では、建物火災が一番多く、前年から4件減少して19件で、全体の53%を占めています。

火災を未然に防ぐために、コンロから離れるときは料理中でも火を消す、放火されやすい物は屋外に置かない、たばこの吸い殻の処理を適切にするなど、日頃から心掛けて火災を防ぎましょう。

■過去3年の火災種別と発生件数

火災種別	元年	2年	3年
建物火災	15	23	19
車両火災	1	2	1
その他の火災	11	16	16
合計	27	41	36

交換時期を知っていますか？

住宅用火災警報器の設置義務化から10年以上経過しています。初期に設置された住宅用火災警報器は、見た目に異常がなくても、電子部品の寿命や電池切れなど消耗・劣化により火災を感知しなくなるおそれがあります。本体の寿命は10年が目安とされていますので、設置から10年を過ぎたものは交換をお勧めします。



定期的に点検をしましょう

住宅用火災警報器を点検しないと、不具合に気が付かずに使いつけてしまい、いざというときに、火災の発見が遅れて被害が広がる

おそれがあります。住宅用火災警報器が正しく作動するようにするため、必ず定期的（月に1回程度）に点検をしましょう。

点検方法は、住宅用火災警報器の機種によって、ボタンを押すものと、ひもを引くものがあります。ボタンを押したり、ひもを引いたりするとテスト音が鳴ります。鳴らない場合は、電池がきちんとセットされているかを確認し、それでも鳴らないときは、電池切れ、機器本体の故障が疑われます。取扱説明書をご覧ください。

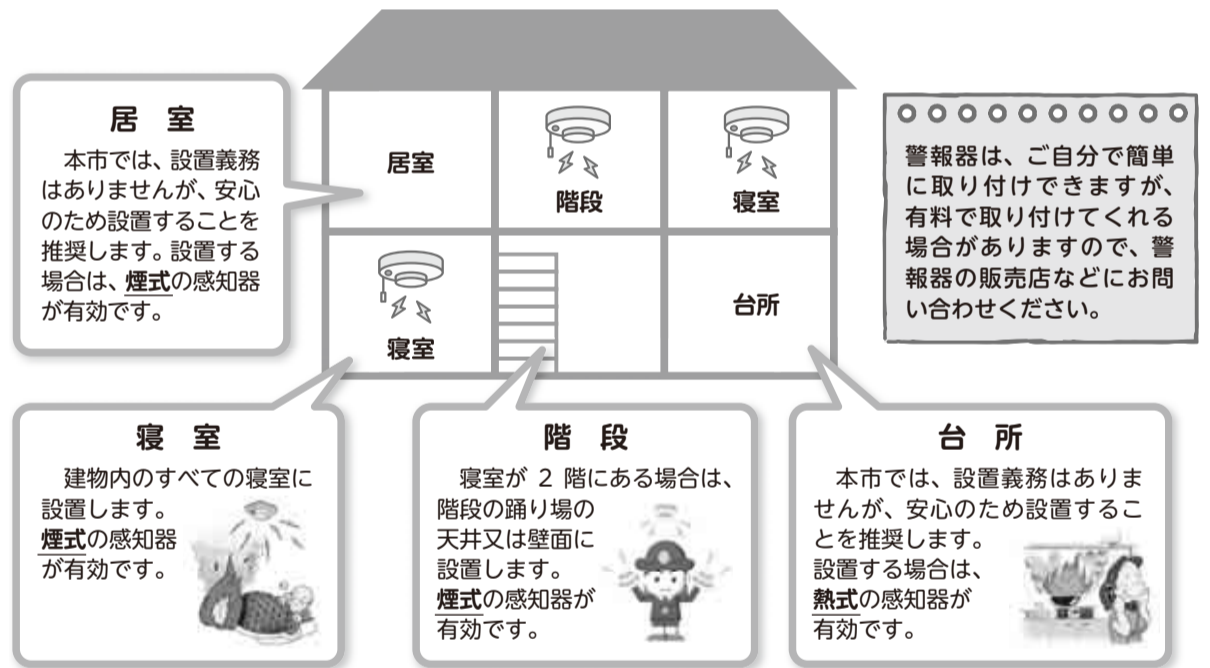


住宅用火災警報器の設置位置について

八千代市では、下図の示す位置に設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器の重要性

住宅火災によって全国で1年間に約900人が亡くなっています。その中の約半数が、火災に気付くのが遅れたため、避難が間に合わなかったという「逃げ遅れ」によるものです。また高齢者（65歳以上）の割合が年々増加しています。火災を早期に発見し、速やかな避難ができるよう、住宅用火災警報器を必ず設置し、定期的に点検をして、火災からあなたや、あなたの家族の命を守りましょう。



食用油の適正な処理に協力をお願いします。

食用油は揚げカスをこし、キャップで密閉できるペットボトルやびんに入れ、クリーン推進課・清掃センター・各公民館の回収ボックスに入れてください。回収した食用油は工場機械の燃料にリサイクルされます。紙や布に染み込ませ可燃ごみとして出すこともできますが、リサイクルにご協力ください。また、食用油を容器に入れたまま可燃ごみとして出すと、塵芥車で圧縮する際に一気に噴き出し大変危険ですので絶対におやめください。

不法投棄通報受付専用電話

フリーダイヤル（ファクス兼用）
やちよし ゴミゼロ
0120-844-530

粗大ごみ受付専用電話

（収集依頼受付・要予約）
483-4506
平日9時～16時30分
（祝日を除く）

3月の資源物・ごみ収集日	コメ	該当地域	指定袋使用		資源物		コメ	該当地域	指定袋使用		資源物		お問い合わせは、クリーン推進課 ☎(421)6768 または清掃センター ☎(483)4521 ☎(486)1011へ
			不燃・有害ごみ	可燃ごみ	びん・缶類 ペットボトル	紙布類 紙パック			不燃・有害ごみ	可燃ごみ	びん・缶類 ペットボトル	紙布類 紙パック	
3月の資源物・ごみ収集日	コメ	1 大和田(成田街道南側) 村上(3200・3300・3500番台の成田街道南側) 菅田町(成田街道南側) 大和田新田(県道幕張八千代線から東側) 高津(県道幕張八千代線から東側)	1(第1火) 15(第3火)	21月 は 水・金 あり	木	土	コメ	9 村上(成田街道北側で新川西側)、菅田町・菅田・大和田(成田街道北側から東葉高速線南側)、大和田新田(300・400・500・700番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、ゆりのき台1・2丁目	3(第1木) 17(第3木)	21月 は 水・金 あり	火	土	お問い合わせは、クリーン推進課 ☎(421)6768 または清掃センター ☎(483)4521 ☎(486)1011へ
		2 八千代台北	8(第2火) 22(第4火)					10 高津(県道幕張八千代線から西側)、高津東 大和田新田(100・200番台の成田街道南側で 県道幕張八千代線から西側)	10(第2木) 24(第4木)				
		3 八千代台西、八千代台南	1(第1火) 15(第3火)					11 高津団地 大和田新田(1～99番地の成田街道南側)	3(第1木) 17(第3木)				
		4 八千代台東	8(第2火) 22(第4火)					12 大和田新田(900・1000・1100番台の成田街道 北側から東葉高速線南側)、緑が丘2～4丁目、 緑が丘西(東葉高速線南側)	10(第2木) 24(第4木)				
		5 上高野	2(第1水) 16(第3水)	火・木・土	金	月 21日は 休み		13 勝田台	4(第1金) 18(第3金)				
		6 村上団地	9(第2水) 23(第4水)					14 勝田台南、勝田、麦丸、ゆりのき台3～8丁目、 菅田町(500番台を除く東葉高速線北側) 菅田(東葉高速線北側)	11(第2金) 25(第4金)				
		7 村上(新川の東側)、下市場、村上南、 勝田台北	2(第1水) 16(第3水)	火・木・土	金	月 21日は 休み		15 菅田町(500番台の東葉高速線北側)、 大和田新田(東葉高速線北側)、吉橋、尾崎 緑が丘1・5丁目、緑が丘西(東葉高速線北側)	4(第1金) 18(第3金)				
		8 神野、保品、下高野、米本、米本団地、 堀の内	9(第2水) 23(第4水)					16 真木野、小池、佐山、平戸、神久保、島田台、 島田、桑橋、桑納、大学町	11(第2金) 25(第4金)				

未来へつなぐ友好の架け橋

タイラー市との姉妹都市提携は、今年30周年を迎えます



市制施行25周年を記念して、平成4年に始まったアメリカ合衆国テキサス州タイラー市との姉妹都市交流。両市民が架け橋となり続いてきた交流は、市制施行55周年の今年、30周年を迎えます。これからますます多文化への理解が必要となっていく中、より多くの人たちに国際交流の輪を広げ、平和な未来へとつなげていきます。[お問い合わせはシティプロモーション課 421-6703へ]

タイラー市からの熱意あるアプローチ

八千代市とタイラー市は、交流を通じて、両市民の相互理解と友好親善を深め、あわせて両市の繁栄と世界の平和に寄与することを念願し、姉妹都市提携を結びました。

提携に致るまでには、タイラー市からの熱意あるアプローチがありました。平成元年、八千代市は市制施行25周年記念事業の一つとして、海外都市との姉妹都市提携を行うことを決めました。八千代市国際交流推進懇談会により、16カ国86都市からアメリカのテキサス州タイラー市とメリーランド州コロンビア市が候補に選考されました。平成2年9月、タイラー姉妹都市委員会から提携を希望する書簡を国際親善都市連盟を通じていただきました。平成3年1月には、当時のテキサス大学タイラー校学長のジョージ・F・ハム夫妻が、タイラー市長からの正式な申入れ書簡を携えて本市を訪問しました。

このような熱意あるアプローチに加え全

米最大級のタイラーローズガーデンで毎年ローズフェスティバルを開催するなど八千代市と同じくバラを大切なシンボルにしていることや、豊かな自然があるという共通点から、タイラー市との提携を決め、平成4年5月16日にタイラー市のローズガーデン、同年8月23日に八千代市の市民会館で調印式が行われ、交流がスタートしました。

文化、スポーツ、音楽 さまざまな交流が

提携以来、両市は20回の親善訪問を行い、親交を深めてきました。その交流は、市内の中学校への外国語指導助手(ALT)の派遣や、文化、スポーツ、音楽などさまざまな分野にわたります。

平成20年に訪問した際には、長年の交流を称え、タイラー市と同市議会は、八千代市の訪問団が訪れた「10月16日」を、「八千代の日」と決定したことを発表しました。20周年となる平成24年には、八千代市から初めて市内在住の高校生をタイラー市へ派遣し、テキサス大学タイラー校やグレース・



広告



お彼岸期間に市営霊園行き臨時バスを運行します

お彼岸の期間のうち3月20日(日)・21日(祝)の2日間、市営霊園行きの臨時バスを運行します。バスの時刻表・乗り場案内図は、健康福祉課、市営霊園、支所・連絡所で配布。市ホームページにも掲載しています。

霊園の開園時間は午前8時30分～午後4時30分です。混雑が予想されますので、往路と復路は同じコースに乗車するようお願いいたします。(健康福祉課 ☎421-6731)

■八千代台文化センター発

	1便	2便	3便	
往路	八千代台文化センター※	8:30	11:00	13:30
	八千代中央駅付近 (八千代郵便局向かい側)※	8:50	11:20	13:50
	TRC八千代中央図書館・ オーエンス 八千代市民ギャラリー	8:55	11:25	13:55
	市営霊園	9:15	11:45	14:15
復路	市営霊園	10:00	12:30	15:00
	TRC八千代中央図書館・ オーエンス 八千代市民ギャラリー	10:20	12:50	15:20
	八千代中央駅付近 (八千代郵便局向かい側)※	10:25	12:55	15:25
	八千代台文化センター※	10:45	13:15	15:45

■勝田台駅北口発

	1便	2便	3便	
往路	勝田台駅北口 (千葉興業銀行前)※	8:55	11:25	13:55
	村上団地 (第3バス停付近)※	9:10	11:40	14:10
	米本団地入口 (コインランドリー付近)※	9:25	11:55	14:25
	市営霊園	9:40	12:10	14:40
復路	市営霊園	10:25	12:55	15:25
	米本団地入口 (コインランドリー付近)※	10:40	13:10	15:40
	村上団地 (第3バス停付近)※	10:55	13:25	15:55
	勝田台駅北口 (千葉興業銀行前)※	11:10	13:40	16:10

■高津団地発

	1便	2便	3便	
往路	高津団地 (高津浄水場付近)※	9:45	12:00	14:25
	八千代緑が丘駅付近 (イオン自転車売り場向かい)※	10:00	12:15	14:45
	市営霊園	10:20	12:40	15:10
復路	市営霊園	11:05	13:25	15:55
	八千代緑が丘駅付近 (イオン自転車売り場向かい)※	11:30	13:50	16:20
	高津団地 (高津浄水場付近)※	11:45	14:10	16:40

※印はふれあいプラザ行きのバス停

コミュニティ高校などを訪問し、ホームステイも行いました。

一方、タイラー市からは65年の歴史があるチャリダーチーム「アパッチ・ベルズ」やバンドチーム「アパッチ・バンド」が八千代市を訪問し公演を行うなど、記念となる交流がありました。

また、平成27年の訪問の際は、タイラー市長から更なる友好を願い10月15日を「姉妹都市の日」と定める「声明書」が読み上げられました。

舞台裏で多くの人が橋渡し

友好が深まっていく舞台裏では、姉妹都市交流の橋渡しに貢献した人々の熱意と努力がありました。

平成8年11月には、両市の縁組をはじめ、ALTを八千代市へ毎年派遣し、市の英語教育にご尽力されるなど姉妹都市交流に多大な貢献をいただいたテキサス大学タイラー校のジョージ・F・ハム学長へ感謝状を贈りました。平成16年11月には、タイラー姉妹都市委員会の日本担当理事であったカズエ・ジョンソン氏を、篤行者として表彰しました。カズエ氏は交流時の通訳のほか、ALTの選考や派遣についてなど、両市の友好親善の架け橋として長年にわたりご尽力されました。

また、タイラー市名誉市民としては、元八千代市長の豊田俊郎氏、八千代市国際交

流協会名誉会長の周郷紀男氏、平成8年3月と平成18年3月のタイラー市での公演で親善大使として大きな役割を果たした、八千代少年少女合唱団指導者の長岡利香子氏が挙げられます。これまでの友好関係は、八千代市国際交流協会を中心とするタイラー市親善訪問団受入実行委員会のご尽力と、多くの方々による国際友好親善への理解によって築くことができました。

友情と世界平和への貢献を 未来の子どもたちへ

姉妹都市提携30周年を迎える今年は、より多くの人に交流の歴史を知ってもらうために、記念写真展の開催や写真集の発刊を予定しています。

今後もこの姉妹都市交流が次の世代に引き継がれ、この先40年、50年と永く続くように交流の輪を広げ、お互いのシンボルであるバラのような美しい絆を築いていきます。

調印式当時のスミス・P・レイノルズ市長のあいさつの中に、姉妹都市のメッセージは「人々を通しての平和」であり、姉妹都市関係は、両市民と世界と次世代のための平和を進めていくことになるでしょう、との言葉がありました。

八千代市とタイラー市を結ぶ友好の架け橋が平和な未来へとつながっていくよう、次の世代の子どもたちへ「友情」と「世界平和への貢献」を引き継いでいきます。



広告

情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5
☎483-1151 (代表)

総合生涯学習プラザの臨時休館

総合生涯学習プラザは、3月28日(月)～4月5日(火)の期間、設備更新のため、臨時休館となります。ご理解ご協力をお願いします。問い合わせは同館☎487-3719へ。

(生涯学習振興課)

「ガキ大将の森」キャンプ場の利用受け付け

「ガキ大将の森」キャンプ場の利用申し込みを受け付けします。同キャンプ場は、野外活動を通じて青少年の健全育成を図ることを目的とした施設です。バーベキューや飲酒はできません。

▶対象 市内に本拠地がある少年関係団体と引率者か、市内在住で中学生以下の子どもがいる家族。いずれも成年の引率者がいること ▶利用期間 7月1日(金)～10月31日(月) ▶利用時間 午前9時～午後4時。新型コロナウイルス感染症により、宿泊利用の予約を停止しています。利用できるようになりましたら、市HPでお知らせします ▶使用料 無料。薪代は実費 ▶申し込み 午前8時30分から電話か直接教育委員会庁舎生涯学習振興課☎481-0306で先着順に受け付け。予約受け付け後、使用日の1か月前から7日前までに、使用許可申請書と使用計画書を生涯学習振興課に提出してください

特設人権相談の中止

3月4日(金)に予定していた千葉地方方法務局と船橋人権擁護委員協議会による「特設人権相談所」は中止します。なお、千葉地方方法務局船橋支局☎047-431-3681では、人権に関する悩みごとについて、電話相談を受け付けています。(健康福祉課)

募集 公立保育園で勤務する保育士等

4年4月から、公立保育園で勤務できる保育士等の募集をしています。フルタイム勤務や短時間勤務など、複数の勤務形態がありますので、お問い合わせください。

▶募集職種 保育士、看護師、栄養士、時間外保育士、時間外保育補助員、休憩代替保育補助員。詳しくは子ども保育課☎421-6752へ

募集 放課後子ども教室コーディネーター

子どもたちが放課後の教室や体育館、校庭などを活用して、学習やさまざまな体験活動、地域住民との交流などを行う放課後子ども教室のコーディネーターを募集します。

▶勤務内容 放課後子ども教室に関する学校・地域との連絡調整。事業の運営。児童の見守りを行う現場職員への助言・指導など ▶勤務地 子育て支援課(各教室を巡回) ▶勤務日時 月曜～金曜日午前9時～午後5時 ▶時給 1,047円～1,082円

▶募集人数 1人 ▶選考 履歴書を持参のうえ面接による ▶応募方法 電話で子育て支援課☎421-6751へ

保健

保健センター
〒276-0042 ゆりのき台2-10
母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

母子保健課 2歳6か月児 歯科健診 (予約制)

歯科医師による健診や歯科衛生士による相談を行います。

▶日時 4月14日(木)。受け付けは①午後1時15分～1時30分、②午後1時40分～1時55分、③午後2時5分～2時20分のいずれか ▶場所 保健センター ▶対象 元年10月生まれ ▶申し込み 健診日の1週間前までに電話で母子保健課へ

らくらく★かんたん 予防接種ナビ

市の予防接種情報を提供するモバイルサービスです。スマートフォン、携帯電話、パソコンから登録できます。必要事項(子どもの生年月日、メールアドレス、ニックネームなど)を登録すると、予防接種スケジュールを自動で作成し、接種日が近づくとメールでお知らせします。登録は無料。http://yachiyo.city-hc.jp/か二次元コードから。通信費用は利用者負担です。詳しくは母子保健課へ。



健康づくり課 お試し体操広場

健康維持のため「やちよこれだけ体操」や「やちよ元気体操」で一緒に体を動かしませんか。体力に自信のない人も無理なく体を動かせる30分間の体操です。申し込み不要。当日現地集合。

▶日時 3月11日・18日いずれも金曜日午前9時～9時30分。小雨中止

3月の休日開庁

- 戸籍住民課の窓口(1階)
13日(日)午前8時30分～正午
※取り扱いできない業務もあります。
- 納税相談(3階)
- 国民健康保険料(1階)
20日(日)午前9時～正午

▶場所 総合運動公園噴水広場 ▶持ち物 マスク、飲み物、氏名・住所・電話番号を記載したメモ紙

市民税非課税世帯の 検診費用の助成

2年度市民税非課税世帯の人は、申請をすることで、市の検診の自己負担金を助成することができます。申請書の提出期限は3月31日(木)必着です。問い合わせは健康づくり課へ。

みんなで取り組もう いのち支えるゲートキーパー

「みんなで守ろう 大切な命」3月は自殺対策強化月間です。

いつもと様子が違う、そんなとき、まず声をかけることから始めてみませんか。その声かけがゲートキーパーへの第一歩です。ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

心配する気持ちを伝えること、それが、はじめにできること。ゲートキーパーには、特別な資格は必要ありません。詳しくは厚生労働省HP「命を守る『ゲートキーパー』とは?」をご覧ください。

市HPでも、電話、面接、SNSなどで相談できる窓口を紹介しています。問い合わせは健康づくり課へ。



習志野保健所から

■精神保健福祉相談(予約制) 精神疾患や心の健康について、精神科医が相談を受けます。

▶日時/場所 4月5日(火)午後2時から/八千代市障害者福祉センター、4月12日(火)午後2時から/習志野保健所 ▶申し込み 地域保健課☎475-5152

3月の献血

●13日(日)午前10時～11時45分・午後1時～4時30分、村上駅前交番前(八千代中央ライオンズクラブ主催)

夜間・休日 急病診療

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

テレホン案内

月～金曜日	内科系(小児科) ☎482-6870
土曜日	外科系・その他の科目 ☎482-6871
日曜日・祝日 年末年始	歯科☎482-6872 ※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。新型コロナウイルスに関する電話相談窓口は7ページをご覧ください。

やちよ夜間小児急病センター

東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18～23時 ☎458-6090
※23時以降は☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要か判断に迷う時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】**こども急病電話相談**
毎日19時～翌朝6時 局番なしの ☎#8000
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは ☎043-242-9939

【小児以外】**救急安心電話相談**
平日・土曜18時～翌朝6時、日曜・祝日・年末年始9時～翌朝6時 局番なしの ☎#7009
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは ☎03-6735-8305

3月の相談案内															※コミュニティ推進課の予約制以外の各種相談・税務相談は、3年11月1日から予約方法を電話のみに変更しました。 ※祝日はお休みです。														
ふれあい相談所	心配ごと	生活困窮・成年後見に関する相談	緑の相談	消費生活相談	高齢者総合相談	福祉総合相談	子どもの総合相談(0～18歳)	青少年の非行に関する相談	教育相談	適応支援相談	ことばと発達相談	成人の健康相談	女性・こころの悩み電話相談	ごとの相談	人権・悩み	地域職業相談室	職業相談	住宅耐震診断	行政相談	宅地建物相談	登記・測量相談	行政書士相談	予約制						
																							交通事故相談	法律相談	第1案件につき1回限り	第1・2・3・4火曜日			
火・木曜日 13時～16時	2日(金)・16日(水) 13時～16時 予約制	月～金曜日 9時～17時	10日(木) 10時～15時30分	月～金曜日 13時～16時	月～金曜日 8時30分～17時	8時30分～17時	8時30分～17時	9時～16時	9時～16時	9時30分～17時	9時～17時	8時30分～17時	9時～16時	10日(木) 13時～16時	9時～17時	9時～17時	14日(日)	14日(日)	10日(木)	17日(木)	23日(水)	7日(月)	第2水曜日 14時～15時30分	第1火曜日 9時～12時	第1火曜日 9時～12時	第1火曜日 9時～12時			
社会福祉協議会相談専用 ☎487(2)940	社会福祉協議会 ☎483(3)021	社会福祉協議会 ☎(486)9787	地域振興財団 ☎(458)6446	消費生活センター ☎(485)0559	高津緑が丘 ☎(489)4655	八千代台 ☎(481)7411	村山 ☎(405)4177	阿蘇・睦 ☎(488)9525	勝田台 ☎(481)3515	福祉総合相談室 ☎(421)6732	子ども相談センター 直通 ☎(484)2954	青少年センター ☎(483)2842	教育センター ☎(486)8866	フレンド八千代 ☎(486)1019	ことばと発達の相談室 ☎(486)9887	健康づくり課 ☎(483)4646	男女共同参画センター相談専用 ☎(485)7333	健康福祉課 第1相談室(1階) ☎(421)6731	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)

生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



勝田台公民館 電話485-5202

◆太陽光でクッキング

ソーラークッカーを利用して茹で卵や焼菓子を作ります。できたものを試食し、太陽光の利用について考えます。市内在住の小学生とその保護者対象。先着10組20人。軍手、あればサングラス持参。天候不良の場合は予備日に開催。食物アレルギーの有無は申し込み時に個別に確認します 時3月26日(土) (予備日3月31日(木)) 午前10時～正午 費1人300円(材料費) 申午前9時から電話か直接同館へ

八千代台公民館 電話483-5553 ◆おはなしと映画の会 ザ・ファイナル

八千代台公民館開館当時から約40年間続いてきた伝統ある講座も今回で最終回。パネルシアター、おはなし、映画、大型紙芝居など、40年分の思いを込めてお届けします。先着50人。幼児は保護者同伴。幼児から小学3年生向けの内容ですが、これまで遊びに来てくれたお兄さんやお姉さん、親御さんもぜひ参加してください 時3月25日(金)午前10時～11時30分 申午前9時から電話か直接同館へ

◆昼間忙しいあなたのための夜間講座「ストレッチ&リフレッシュ・全2回」子育てや仕事の疲れをそのままにいませんか。バスタオルで作る即席ストレッチポールを使って短時間で身体の変化を実感。リフレッシュしましょう。市内在住か在勤・在学の人対象。定員13人、応募者多数の場合抽選。バスタオル2本、飲み物持参、動きやすい服装で 時3月15日・22日 午後7時30分～8時30分いずれも火曜日 費500円



申3月10日(木)午後9時までに電話か直接同館へ

八千代台東南公民館 電話485-4811

◆一歩踏み込むスマホ活用講座 スマートフォンの基本とコード決済の使い方を体験します。市内在住か在勤の成人対象。先着15人。筆記用具、飲み物、マスク持参 時3月25日(金) 午前10時～正午 申午前9時から電話か直接同館へ



TRC八千代中央図書館 電話486-2306 ◆電子図書館使い方講座

電子図書館を初めて使う人に、図書館スタッフが使い方を教えます。先着5人 時3月16日(水)午前11時～正午 申3月2日(水)午前10時から電話か直接同館へ

◆第6回 ずう～っとずっとずっとおはなし会 パネルシアターや子どもたちが当日選んだ本を読む時間など、普段とは一味違う春を楽しむおはなし会を開催します。全10回入替制。各回当日先着5組 時3月25日(金)午前10時30分～午後4時45分 申当日直接同館へ

◆心も健康長寿！大人のメンタルヘルス 健やかに生活を送るためのポジティブな心の保ち方を学びます。先着8人 時3月27日(日)午前10時30分～11時30分 申3月3日(木)午前10時から電話か直接同館へ

勝田台図書館 電話484-4946 ◆おはなし会と昔のあそび おとぎばなしの会による、絵本の読み聞かせや手遊び、パネルシアターや折り紙など、楽しいおはなし会です。先着20人 時3月12日(土)午前10時～11時 所勝田台文化センター2階展示室 申当日直接同館へ

◆八千代の昔話 米本城や高津姫の話など八千代にまつわる昔話の講演会。子供から大人まで楽しめます。先着20人 時3月20日(日)午前10時～11時30分 所勝田台文化センター2

階展示室 申午前9時から電話か直接同館へ

緑が丘図書館 電話489-4946 ◆文学講座

絵本「ちっちゃなてんし」と音楽会～音楽と朗読で楽しむ絵本の世界～ 絵本作家宮田ともみさんを講師に絵本の世界をフルートとハーブの演奏と朗読で楽しみます。市内在住の人対象。先着22人 時3月21日(祝)午後2時～3時30分 所緑が丘プラザ集会ホール 申3月2日(水)午前9時から電話か直接同館へ



ふれあいプラザ 電話487-1511

◆食事と栄養講座 元気の源のお食事、栄養のことを学びます。軽い運動や体操も実施。市内在住か在勤の60歳以上の人対象。定員25人 時3月16日(水)午前10時～11時 申電話で同プラザへ

◆高齢者疑似体験 高齢者の世界を体験し、自分にできることを考えます。小学生以上対象。定員20人 時3月19日(土)午後2時15分～3時15分 申電話で同プラザへ

◆ロコモ予防運動教室 いつまでも自力で生活できるよう健康寿命の向上を目指した体験をします。市内在住か在勤の60歳以上対象。定員15人 時3月29日(火)午前10時～11時 申電話で同プラザへ

◆パワースタイルヨガ体験会・全2回 内臓を活性化させ体内環境を整えるヨガ。シェイプアップも期待できます。介助なしで生活できる高校生以上対象。各回25人 時①3月8日、②3月15日

いずれも火曜日 午前11時15分～午後0時15分 費各220円 申電話で同プラザへ



募集 体験農園の参加者

野菜作りが初めての人、野菜作りに自信のない人、大歓迎です。農園では決められた野菜を同時に栽培します。種や苗、肥料、クワなどの農具はセンターで準備し、栽培指導も行います。3月26日(土)午後1時30分から説明会を開催しますので、必ず参加してください。

▶栽培期間 3月26日(土)～5年2月下旬 ▶場所 農業交流センター ▶募集区画 先着16区画 ▶費用 1区画(約40㎡) 40,000円 ▶申し込み 3月5日(土)午前9時から参加費を添えて直接同センター 電話406-4778へ (農政課)

◆Q-Ren体験会・全2回 骨盤や周辺の筋肉を調整し、疲れを癒すクラスです。介助なしで生活できる高校生以上対象。各回25人 時①3月5日、②3月19日いずれも土曜日 午前11時15分～午後0時 費各220円 申電話で同プラザへ

◆サッカー教室体験会 サッカーと身体を動かす楽しさを伝えます。小学生対象。定員15人 時3月19日(土)午後3時30分～4時30分 費220円 申電話で同プラザへ

総合運動公園管理事務所 電話406-3010

◆犬の餌台づくり講座 愛犬サイズの餌台を作り、色付けします。犬を飼っている人対象。先着各15組。小学4年生以下は保護者同伴 所総合運動公園 時3月19日(土)午前10時～11時30分、午後1時～2時30分。雨天延期3月21日(祝) 費一般1,200円、わんわんパトロール隊員1,000円 申電話か直接同事務所へ

オーエンス八千代市民ギャラリー 電話406-4116 ◆造形・工芸教室

「欠けた小皿を自分で直す はじめての金継ぎ体験！」小皿の欠けた部分を漆で埋め、金粉を蒔いて美しく修復する「金継ぎ」をします。金継ぎした小皿は当日持ち帰れます。中学生以上対象。定員10人。持ち帰り用の箱やタッパー持参。汚れてもいい服装で 時4月23日(土)午後1～3時 所市民会館 費1,000円 申電話か直接市民ギャラリー窓口へ

◆子ども絵画造形教室「立体的に描く！ボールペン画」子ども向けの絵画教室。ボールペン1つで影や濃淡を表現し、立体的なりんごを描きます。小学3～6年生対象。定員10人 時4月24日(日)午前10時～正午 費1,000円 所市民会館 申電話か直接市民ギャラリー窓口へ

消防本部警防課 電話459-7804 ◆普通救命講習I 成人に対するAEDを含む心肺蘇生法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付します。市内在住か在勤・在学の人対象。先着15人。時3月20日(日)午前9時～正午 費教材費550円(任意) 申3月11日(金)までに電話か同課へ

イベントに参加するときは最新情報の確認を

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、イベントなどは中止・延期になる場合があります。市HPや主催者へ問い合わせ、最新の情報を確認してください。

講座・イベントへ参加するに当たり感染症対策にご協力ください

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、参加時は必ずマスク(不織布マスクを推奨)を着用してください。以下の場合には講座・イベントへの参加を控えてください。

- 発熱などの体調不良の場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、

入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航・当該在住者との濃厚接触がある場合

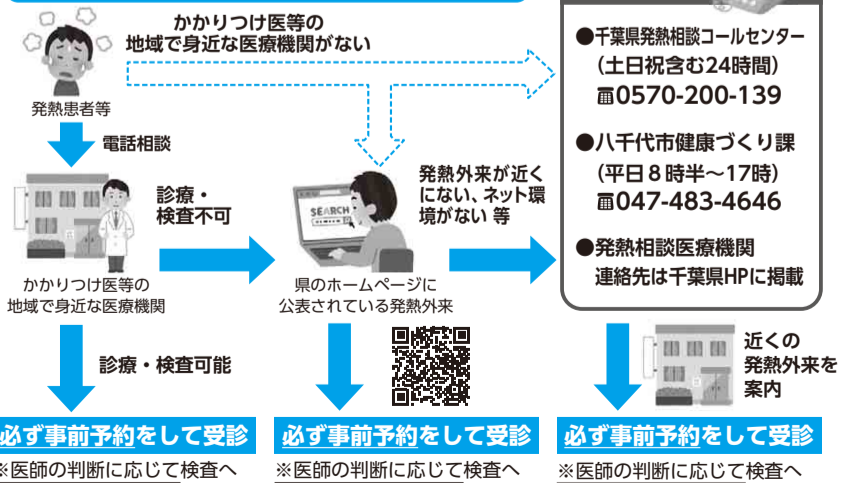
なお、参加者の名簿を作成し、感染者が確認された場合、保健所などの公的機関に提出することがありますのでご協力をお願いします。

発熱患者等の相談・診療・検査の流れ

発熱などの症状がある人は、まずは日ごろ通院している医療機関か、お近くの医療機関に電話で相談してください。かかりつけ医がいらないなど困ったときは、相談窓口へご連絡を。

- 発熱外来 発熱患者を受け入れる意向を表明した医療機関のうち、県の指定を受けたもの
- 発熱相談窓口 千葉県発熱相談コールセンター、八千代市健康づくり課
- 発熱相談医療機関 看護師等が医療機関の案内などを行える相談体制を整備した医療機関

まずは身近な医療機関に電話相談





平穏な作柄を祈願して矢を放ちます

高津のハツカビシャ

1月20日、高津比咩神社で「高津のハツカビシャ」が行われました。市指定文化財の「オビシャ」で、毎年1月20日に行われていることからハツカビシャと呼ばれています。

オビシャは年頭から春先にかけて、天候の順調を願って、平穏な作柄を祈願す

るものです。高津のハツカビシャは「甲乙ム」と描かれた的に弓を射る神事です。的の「甲・乙・ム(無)」は「甲乙なし」と語り継がれ、「豊作でも凶作でもなく中くらいが良い」とされる意味が込められています。

弓を射た後にはオトウ(御神体)ウケトリが行われ、今年の当番から翌年の当番へオトウが渡され、神棚に安置して1年間お守りします。神事が簡略化されていく中で、弓射神事、当渡し(とうわたし)、直会(なおらい)といったオビシャ神事の一連の流れが残り、伝承されているものは非常に少なく、貴重なものとなっています。



▶甲乙ムの的を狙って放ちます

図書館を使った調べる学習コンクール 雑誌の図書館 大宅壮一文庫賞を受賞

12月24日、第25回「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国開催)の最終審査が行われ、第6回「八千代市図書館を使った調べるコンクール」で中央図書館館長賞を受賞した小林詔三さんの作品「飢饉の村を救う-天明3年佐倉藩の百姓一揆-」が、優秀賞・雑誌の図書館 大宅壮一文庫賞を受賞されました。作品は、下高野村などを研究し、村役人の行動をまとめたもので、10万6,000点を超える応募の中から入賞されました。



◀小林さんの作品は、3月末ごろに電子図書館に掲載される予定です

三井住友海上火災保険株式会社と協定を締結

2月4日、市と三井住友海上火災保険株式会社は、相互の連携を強化し、地域の活性化と市民サービスの向上を図るため、包括連携協定を締結しました。

同社が有する知見の提供や協力を得ながら、「SDGs」、「脱炭素社会」、「地域企業支援」、「防災・減災」などに取り組み、地域課題の解決に向けて幅広い分野で連携していきます。



◀三井住友海上火災保険株式会社鈴木千葉支店長、服部市長

「第4回やちよサービス大賞」が決定

千葉衛生科学検査センターの検査の技術力と信頼性が評価

3月1日に、やちよサービス大賞の受賞者が発表されました。やちよサービス大賞は、市内全てのサービス事業者の中から、優れたサービスをつくり、届けることに積極的に取り組んでいる事業者を八千代商工会議所が表彰する制度で、今回のサービス



▲食品微生物検査などを行っています

大賞には株式会社千葉衛生科学検査センターが選ばれました。登録検査機関とISO/IEC17025認定両方を有する食品検査機関であり、検査の技術力と信頼性が評価されました。ISO/IEC17025は分析、検査などを行う機関の能力に関する規格で、高い管理力と技術的能力があることが国際的に認められます。そのほか、RIO FOODS株式会社及びアトリエカットクラブが優秀賞を、おうちエクササイズ KeiRusieduttonが創業賞を受賞しました。

詳しくは八千代商工会議所ホームページをご覧ください。お問い合わせは同会議所 ☎483-1771へ

八千代市地域振興財団振興事業

市民会館 ☎483-5111 www.ycp.or.jp/

HY HANAEMI TOUR 2022-2023

【日時】5月21日(土)18時(17時開場)【場所】市民会館大ホール【料金】全席指定7,700円(令和3年10月2日(土)の振替公演。同日チケットでも入場できます)【問い合わせ】市民会館 ☎483-5111

シルバー健康体操教室・全12回

軽い運動のできる60歳以上の対象。抽選100名 ▶日時 4月~6月の第2・4木曜日、7月7日、8月4日・18日、9月1日・8日・22日いずれも木曜日13時~15時 ▶場所 市民体育館主体育室 ▶料金 3,000円(傷害保険料など)持っていない人は別途チューブ代(実費) ▶申し込み 3月18日(金)必着で、往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・返信先を記入し、〒276-0043 萱田1220市民体育館「シルバー健康体操教室係」へ郵送

市民伝言板

●令和4年度八千代伝統文化親子教室・全20回 礼法・篠笛・いけばな・茶道など日本の伝統文化を学びます。小学3年~6年生対象。教材費用2,000円、感染症対策費用2,000円。4月~令和5年1月の第2・第4土曜日9時~12時、緑が丘公民館。申し込みは3月10日(火)まで。詳しくは八千代伝統文化普及会・奥山 ☎(459)9360または fooyan.wakuwaku@isofbank.jp
●八千代歴史浪漫紀行第1弾村上の里 3月20日(日)10時~15時、市民会館第4会議室。1,000円(昼食、資料、保険料ほか)。午前中は歴史講座、午後は歴史散歩を行います。昼食は高津地区の郷土料理「とり飯」です。先着30人。申し込みは(一社)八千代市観光協会事務局・高田 ☎08(7270)3200へ

ミニガイド

■3月の習志野演習場訓練日程 気象条件などにより一部変更または中止する場合があります。「ヘリコプター離発着訓練」2日(水)~4日(金)、9日(水)~11日(金)、28日(月)~30日(水)、7時~21時。「落下傘降下訓練」2日(水)~4日(金)、9日(水)~11日(金)、15日(火)、16日(水)、24日(木)、25日(金)、28日(月)~31日(木)、7時~21時。火薬などを使用する訓練は毎日あります。最新の日程は、陸上自衛隊第1空挺団のホームページをご覧ください。習志野駐屯地広報班 ☎(466)2141

■愛護動物を虐待したり捨てる(遺棄する)ことは犯罪です

①愛護動物を虐待したり捨てたりすると、最大で1年の懲役または100万円の罰金が科せられます。②愛護動物を殺傷すると、最大で5年の懲役または500万円の罰金が科せられます。③虐待・遺棄を見かけたら最寄りの保健所、動物愛護センター又は警察までご相談ください。

■要約筆記って何? 「要約筆記体験講習」参加者募集 中途失聴者や、聞こえにくい人々への情報提供手段の一つに「要約筆記」というものがあります。外見ではわかりにくい、「聞こえない、聞こえにくい」人たちのとりまく状況を理解し、声を目で見る文字にする「要約筆記」を体験します。3月15日(火)13時30分~16時、福祉センター15階作業室。先着6人。参加費無料。申し込み、お問い合わせは電話かファクスで身体障害者福祉会 ☎(485)8822へ

リサイクルガイド
消費生活センター ☎483-1151(代表)
「ゆずります。無料」▼パソコン用液晶ディスプレイ17インチ。19インチ 各1台